

では、昨年、長崎県で小学校6年生の女子児童により同級生を殺害する事件、道内でも石狩市で高校生が中学時代の同級生の母親を殺害する事件があり、問題行動の低年齢化や凶悪化など大きな社会問題となっていることから、教師と子ども達の心のふれあいを通して、命の大切さとか、他人を思いやる心、また規範意識、そついった人間性とか、社会性を育てていくことが学校教育でも一層強く求められておりますので、子ども達の心に響く道徳教育を進め、学校が家庭や地域と連携して、自然体験、社会体験、生活体



元気に登校する児童

験、ボランティア活動を拡充する中で、心豊かな子どももの育成に努めてまいります。

また、児童生徒が健康で安全な生活を営むためには、自らの生命を守る判断力や行動力を育成する安全指導が最も大切でありますので、各教科との関連の中で取り組んでまいりますとともに、学校における安全管理にも配慮し、関係機関や団体の協力のもと、交通安全および防犯の意識の向上に努めてまいります。

本年4月1日より中学校4校を統合して新たなスタートを切る南富良野中学校は、学が生徒の将来の教育環境のために、保護者をはじめ、学校、地域住民、町議会などのご理解とご配慮を賜り、新しい校章、校歌と教育目標「心豊かに学び、共に明日の郷土を拓く、たくましい生徒」のもと、教育活動を推進してまいります。

開校式に係る経費をはじめ、部活動の支援およびテニスコート整備工事に係る予算を措置し、通学の足となりますスクールバスは、町循環バスとの一体運行の中で行ってまいります。

また、高等学校の授業料については、道立高等学校授業料の改訂前の額を設定していることから、この度、道において地方財政計画に準拠して改訂する運びになりましたので、平成17年度入学者から学年進行で対応いたしたく条例改正をお願いするものであります。

本年度の高等学校入学者から通学区域が拡大されたことにより、安定した生徒確保に極めて困難を来している状況にあります。このため、地域や保護者から期待され、生徒からも信頼される学校づくりを進めるとともに、生徒の実態や特性を的確に把握し、中学校と高等学校との連携をはじめとし、関係機関と一体となった課題解決に努めてまいります。

教育指導としましては、従前同様習熟度学習やコンピュータによる情報教育、英語指導助手による語学学習、進路に応じた類型学習、更に北海道アウトドアガイド資格取得認定校と訪問介護士資格取得認定校として資格取得と体験学習の充実を図っております。

国際理解教育として進めております国際交流派遣事業は、意欲ある生徒が海外での交流体験を通して語学力の向上はもとより、精神的にも成長し、周りの生徒にも良い影響を与えていることから、本年度からは、派遣人員を1名増の3名にして予算措置をすると



南富良野高等学校のカヌー授業



活用方法が検討されている旧金山中学校校舎

あります。

また、中学校の統合により小学校のみの単置校となる落合、下金山小学校については、小学校としての機能と利便性を確保するため、それぞれの校舎内部改修工事と、トイレ水洗化の未整備校の解消を図ることから、金山小学校水洗化工事に係る予算を措置したほか、各学校の施設管理面で教育に支障を来さない範囲で、施設整備などの改善に所要の予算を計上したところです。

社会教育の推進

次に、社会教育の推進であります。今日の少子・高齢化の進行や国際化、情報化、ハイテク化の中で、生活の質の追及や女性の社会進出、自然志向や知識、文化志向が高まり、住民一人ひとりの生活価値観が多様化し、物心両面の豊かさや生涯を通じて健康で生きがいのある人生を過ごすことを求めています。

このことから、第4次社会教育中期計画を基本とし、生涯の各期に際して、「いつでも、どこでも、だれでも」が自由に学習活動できる環境づくりに配慮してまいります。

家庭教育

家庭教育についてであり、核家族化や少子化の進行する中、家庭における教育力が低下していると言われており、社会教育の領域においても家庭教育は大きな課題となつていくところから、子育てのための学習機会や情報交換の提供に努めてまいります。また、ブックスタート

をしてきましたが、地元住民によるグループや民間企業から利用の意向もありますことから、利用内容など計画が煮詰まるまで、最低限の校舎等維持管理費を計上したところです。

学校給食

学校給食につきましては、栄養のバランスのとれた食事を摂取することで、成長期にある児童生徒の体位向上と健康増進を図り、更に教職員の指導のもとに、食生活の正しい知識と食習慣を身に付けてもらい、自己の健康管理ができる能力を育てるとともに、食の楽しさ、大切さを知ることができると重要な学校教育の一環として、その果たす役割は極めて大きいものがあります。

現在の週2回の米飯給食は、家庭からご飯持参による方法で実施しておりますが、ご飯を供給し、副食と一体化した完全給食にするための検討を進めてまいります。

教職員の研修

教職員の研修については、

ありますが、学校教育の成果は、直接の担い手である教職員の指導力に負うところが大きいことから、教職員一人ひとりが社会の変化に対応する教育の視野を広め、実践的指導力を高めていくことが極めて重要であります。子ども達にいかにかくましく生きる力を育成させることができるかが問われておりますので、より一層の研鑽を積まれることを期待するとともに、校内研修をはじめ、各種研修会などに積極的に参加されるよう奨励し、授業実践に結びつく研修の充実に配慮いたします。

高等学校

次に、南富良野高等学校についてであります。本校の教育目標を基本とし、今日の時代的要請や、生徒一人ひとりの良さを見つめ、自主的、実践的態度を育成し、自信と誇りを持たせる教育実践を進め、地域の特色を生かした学校づくりに努めているところであります。

しかしながら、過疎化、少子化による生徒数の減少のほか、学校選択の多様化、更に、

青少年の健全育成

青少年の健全育成であります。依然として青少年の問題行動が極めて大きな社会問題となつており、自然体験、社会体験、生活体験の不足や人々とのふれあいの欠如などが原因と指摘されておりますので、学校、家庭、地域が相互に連携しての活動機会の提供に努めてまいります。

本部町との交流

また、友好の町「沖縄県本部町」との親善交流事業につきましては、北と南の子ども達の友情の輪の拡大と風土、歴史、文化の違いを自ら体験することは、極めて貴重であると考へまして引き続き実施いたします。

成人教育

成人教育についてであり、成人期は、家庭、職場、地域社会において中心的な役



「友好の町」沖縄県本部町を訪問した親善交流団

割を担っており、働く女性の増加に伴い、女性の社会参加も拡大されてきておりますので、幅広い学習活動の提供に努めるほか、各種団体の育成と自主的な活動に引き続き支援してまいります。

千里大学

千里大学につきましては、本科、研修科、大学院、専修科それぞれの課程の中で、自己を豊かにするため、意欲的に学習活動を展開してありますので、引き続き学習内容の充実に配慮してまいりますとともに、高齢者の持つ豊かな生活体験や人生経験をいかす